鷹栖町議会 みんなの議会

PURSUIT REPORT Vol.6

一般質問『その後』を追跡!!

議会報では、定例議会毎に一般質問の要旨を掲載していますが、その後どのように町政に反映されたのか、質問の一部を追跡しました。（平成20年3月～12月）

質問
《3月定例会》学校給食の安全性と地産地消について

多くの食品が輸入されているが、地元生産者の顔が見える環境の中で、安心・安全な鷹栖産の米・野菜を今以上に学校給食に使用する工夫が大切と思うが。

答弁
《教育長》鷹栖産の食材使用率を高める努力を継続

安全で安心して食べることができる食材の確保に努めている。今後も地場産の新鮮な野菜を学校給食に取り入れていきたいと考えている。

追跡
《その後》安心安全な地元食材を

平成20年度は重量比で13.5%の地元野菜を使用。

今年度もメロン、アスパラ、なす、ミニトマト、越冬野菜（じゃがいも、人参、大根、たまねぎ等）などの、安全で安心な地元のものを給食に使っている。

質問
《6月定例会》町有財産の管理と活用について

旧北斗小学校の利用方法の現在状況と、総合グラウンドに隣接する土砂置場の使用方法と管理は。

答弁
《町長》地域振興に結びつく活用を

旧北斗小学校については、北斗地区の活性化に結びつくものに使っていきたいと考えている。

総合スポーツ公園の隣接地については、既存の施設をどう生かしていくかということと併せて、第7次総合振興計画の中で議論していきたいと考えている。

追跡
《その後》地元の理解を得て有効活用を

社会福祉法人から計画が出されているので、財政的なものも含め検討が必要と考えている。
今後も地元の「常盤の里考える会」へ計画案の説明など情報提供を行いながら、地域の要望や意見も聞き進めたい。
総合グラウンド横の空き地については、土砂を少なくし、残った土砂は平らにして、景観を良くしていきたい。

質問
《12月定例会》新型インフルエンザ感染対策

小中学校では、感染予防対策や指導はどのように行っているのか。また、校内で感染者が出た場合の対応方法として、マニュアル等は作成されているのか。

答弁
《教育長》関係機関と十分な連携を図る

学校では予防対策として、うがい・手洗いを励行している。感染発生時には関係機関と連携し、適切な措置を図る。
対応マニュアル等は、国・道で行動計画等の見直しが続けられており、的確な情報に基づき対処する。

追跡
《その後》予防策の徹底を図っている

平成21年9月に入って、A型インフルエンザ感染者が急増してきた。

学校では「たより」を通じ、手洗い・マスクの着用、人ごみの回避等の呼びかけを行っている。
保護者への情報提供をはじめ、学校からの迅速で的確な情報の収集と学校医との連携を密にし、予防策の徹底を図っている。

質問
《9月定例会》全国学力テストの結果を受けて、どのように対処するか

道内の正答率は、全国最下位に近い。道教育委員会が示した「学校改善支援プラン」が機能しなかったと思うが、学校授業の対策は。

答弁
《教育長》調査結果を分析し、学校改善プランを作成する

基礎・基本を徹底するために、少人数指導や※TT指導を行い習熟度別の学習に取り組んでいる。テスト結果を踏まえて、学力、学習状況、生活習慣などを分析し「学校改善プラン」を作成する。

※TT指導（チームティーチング指導）
学級担当の教師が進める授業に、その教師とチームを組む他の教師が入り、担当教師を助力しつつ行う授業の形態。

追跡
《その後》課題に対し「学校改善プラン」を策定し、実施中

学習面・生活面の課題について改善のサイクルを重視して、学校や地域ぐるみで実践している。
児童生徒の学習意欲や学力向上を着実に図るために「学校改善プラン」を実施中。

再追跡
《H19再追跡》平成20年度生ごみ堆肥化施設稼働予定

追跡
《その後》住民目線でごみの減量化を

ごみ減量推進懇談会からのアイデアや意見をまとめ、住民目線でのごみ減量化、分別方法についての広報、パンフレット等で周知し、関心を高めている。
併せて、廃食用油の再利用を実施して、より一層ごみの減量化を推進している。

再々追跡!
生ごみ堆肥化施設稼働

燃やせるごみ、平成19年度比で約260t減量化を達成。また、1人1日当たりのごみの量も約40g減量となった。
今後もさらにごみの排出抑制やリサイクルを推進するため、協力を呼びかけていく。
平成20年9月より、堆肥化施設の本格的稼動を開始し、生産した肥料の利用方法や効果を調査するモニターを募集している。

答弁
《町長》100g減量運動のさらなる推進

「ごみ減量推進懇談会」を組織して検討している。日ごろの生活の視点から、減量・分別の取り組みを強化して、1日1人100gの減量運動をさらに推進するように努力する。

質問
《H17.12月定例会》ごみの減量対策は

町財政・環境問題の視点からも、ごみの発生抑制・リサイクルでの資源化推進等が重要な課題となっているが、今後の取り組みは。

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

連絡先 鷹栖町議会事務局

✆0166-87-2111（内線301・304）

✉gikai@town.takasu.hokkaido.jp

平成21年11月5日発行 【発行】鷹栖町議会議員会 【編集】議会報特別委員会